

施策評価(平成30年度)

1 基本項目

基本目標	4	ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
基本施策	2	自然と調和した安全で快適な都市の形成
施策	30	公園
基本方針		
地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努めます。		

2 事後評価結果

計画事業名	進捗状況	妥当性 (必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	今後の 方向性
公園整備の推進	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続
公園等施設の維持保全	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ
動物公園の改修工事	計画どおり完了	A	A	A	完了
動物公園、水上公園の管理運営の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続

3 施策評価結果

<p>施策30「公園」では、4事業について評価を実施した。</p> <p>進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>本施策の基本方針は、「地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努める」であり、「公園整備の推進」においては、計画どおりに加美緑地の用地取得を行ったほか、「公園等施設の維持保全」においては、公園施設の計画的な修繕や遊具の安全管理、樹木の維持管理を実施し、「動物公園の改修工事」では、平成30年8月に、管理事務所、エントランスほかの改修工事が終了し、10月には、開園40周年記念式典として、リニューアルオープンを行い、多くの方に来場いただくことにつながった。</p> <p>また、水上公園では、施設の老朽化により、今後、多額の維持管理費の支出負担などを鑑み、行政改革推進本部会議で審議した結果、令和元年度において、プールを休止することとしており、今後の水上公園の運営において、課題はあるものの、水上公園の施設周辺は、多摩川沿いの潤いのある美しい自然環境に恵まれ、夏場のレクリエーションだけでなく、一年を通じて自然学習や体験学習の場として活用できるほか、観光スポットとしての資源活用が可能であることから、多摩川周辺の環境を生かした一体的利用なども視野に再整備について検討を行うこととしているほか、「動物公園、水上公園の管理運営の充実」においては、指定管理者への委託により、施設の運営管理の充実を図ることができたことから、上記の取組みを通じて、施策に掲げた基本方針の達成に向けて着実な推進が図られているものと評価する</p>
--

平成30年度 【基本シート】

1.基本項目		作成部署	都市建設部			土木課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 公園整備の推進			年			
01	加美緑地設計委託料	平成 31 年	その他	自治事務(市独自)	業務委託(一部)	○
02	不動産鑑定委託	平成 29 年	継続	自治事務(市独自)	業務委託(一部)	○
03	加美緑地公園用地	平成 29 年	継続	自治事務(市独自)	業務委託(一部)	○
04			年			
05			年			
関連課		スポーツ推進課				
基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち		施策区分	30	公園	管理No.	146

2.事業の概要

施策の基本方針	地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努めます。
事業内容	グリーントリム公園、江戸街道公園や水木公園については、市民の憩いの場として、利用者ニーズにあった整備に取り組みます。また、各施設のバリアフリー化や健康遊具の設置を進めます。
根拠法令	都市公園法
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成29年度(現況)	3か年計画		
		平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容 事業量等	加美緑地の整備 用地取得 6,287.77㎡ 土地分筆測量委託 不動産鑑定委託 江戸街道公園整備についての調査・検討	同左 用地取得 3,417.44㎡ 土地分筆測量委託 不動産鑑定委託 同左	同左 用地取得 3,220.68㎡ 不動産鑑定委託 同左	同左 整備(外柵、遊具等) 検討結果に基づく整備の推進

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成29年度(現況)		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	30H	1人	30H	1人	30H	1人	30H
主事・主任職	1人	30H	1人	30H	1人	30H	1人	30H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成29年度(現況)	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費	234,829	128,632	121,071	50,000
人件費(係長職)	150	150	150	150
人件費(主任・主事職)	100	100	100	100
総事業費(合計)	235,079	128,882	121,321	50,250
国庫支出金	77,500	21,074	19,860	12,500
都支出金	44,358	16,859	15,888	5,000
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	113,221	90,949	85,573	32,750
財源内訳(合計)	235,079	128,882	121,321	50,250

③コスト計算

ア 市民 55,710 人における1人あたりのコストは、 2,313 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の 出来高 の コストは 円
 ※ 対象者:

Do【実行】

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	グリーントリム公園の整備については、今年度と来年度の2か年に渡り用地の取得を行い、その後、改修工事を行う予定であるが、里山保全の観点からは、日頃から整備に尽力いただいているボランティアの方々の意見も十分に聴いた上で、まず緑地の保全に主眼を置いた整備として計画を検討すること。

②活動実績

平成30年度は、グリーントリム公園の改修内容について、地元ボランティア団体である「美原里山保存会」と意見交換を行っており、令和元年度に実施する設計委託に反映していく。
また、江戸街道公園の今後の整備について、関係部署との調査・検討を進めた。

③投入実績

決算の内訳 (単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	128,632		128,632	128,298	99.7%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	30 H	1人	30 H
主事・主任職	1人	30 H	1人	30 H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
○用地取得 3,417.44㎡ ○土地分筆測量委託 ○不動産鑑定委託 ○江戸街道公園整備についての調査・検討	○用地取得 3,417.44㎡ ○土地分筆測量委託 ○不動産鑑定委託 ○江戸街道公園整備についての調査・検討

Check【評価】

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥当性 (必要性) <input checked="" type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効率性 (手法) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有効性 (成果) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input checked="" type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

社会資本整備総合交付金及び市町村土木補助の内示額変更(増額)に努め、用地の取得を行い、今後の整備工事に向け、計画どおり事業を進めることができた。

Action【改善】

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

羽村市土地開発公社からの買い戻しを平成29年度から3年計画で実施し、令和2年度には現状の緑地を活かした整備工事を実施する。

1.基本項目		作成部署	都市建設部			土木課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 公園等施設の維持保全			年			
01	公園施設改修工事	不明	年	継続	自治事務(市独自)	業務委託(一部)
02	公園施設維持補修工事	不明	年	継続	自治事務(市独自)	業務委託(一部)
03	児童遊園施設維持補修工事	不明	年	継続	自治事務(市独自)	業務委託(一部)
04	水上公園施設維持補修工事	不明	年	継続	自治事務(市独自)	業務委託(一部)
05	公園高木等剪定委託	不明	年	継続	自治事務(市独自)	業務委託(一部)
関連課						
基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち		施策区分	30	公園	管理No.	147

2.事業の概要

施策の基本方針	地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努めます。
事業内容	「羽村市公園等施設維持保全計画」による公園施設の計画的な修繕や遊具の安全管理、樹木の維持管理に努めます。
根拠法令	
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成29年度(現況)	3か年計画		
		平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容 事業量等	公園等施設維持保全計画による修繕等 富士見公園ほか	同左 まいまい井戸公園	同左	同左
	水上公園補修工事 (ポンプ3基・スライダ―等補修・改修)		水上公園補修工事 (起流ポンプ1基・塩素注入装置・築山改修)	同左
	既設トイレ和便器から洋便器へ取替え(2公園4基) 神明台公園・松原児童公園	同左 (2公園4基) あさひ公園・やまぶき児童公園	同左 (2公園4基)	同左 (2公園4基)
	公園等高木剪定	同左	武蔵野公園運動器具設置 同左	同左

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成29年度(現況)		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	140 H	1人	30 H	1人	30 H	1人	30 H
主事・主任職	1人	280 H	1人	280 H	1人	280 H	1人	280 H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成29年度(現況)	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費	27,232	9,802	34,906	26,857
人件費(係長職)	696	150	150	150
人件費(主任・主事職)	933	933	933	933
総事業費(合計)	28,861	10,885	35,989	27,940
国庫支出金				
都支出金	849	2,148	3,705	800
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金	14,500	2,200		
起債				
一般財源(人件費含む)	13,512	6,537	32,284	27,140
財源内訳(合計)	28,861	10,885	35,989	27,940

③コスト計算

ア 市民 人における1人あたりのコストは、 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の 出来高 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do【実行】

5.実施結果

- 計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

「羽村市公園等施設維持保全計画」による公園施設の計画的な修繕や遊具の安全管理、樹木の維持管理を実施した。
 また、10月に発生した台風24号の影響により、多くの公園で倒木が発生したことから、公園使用に支障が生じないよう迅速な対応を図った。
 なお、水上公園の運営については、ポンプなどの各施設の老朽化が著しく、これまでと同様に施設を運営していくには多額の修繕費用が発生する。施設運営に多額の費用が発生することや修繕に時間を要することから、次年度以降の運営に支障が生じることが予想されるため、プールの休止も含めた検討を進め、行政改革推進本部会議で審議した結果、令和元年度において、プールを休止することとした。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	9,802	29,243	39,045	39,037	100.0%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	30 H	1人	30 H
主事・主任職	1人	280 H	1人	280 H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
○公園等施設維持保全計画による修繕等 ○既設トイレ和便器から洋便器へ取替え ○公園等高木剪定	○公園等施設維持保全計画による修繕等 ○既設トイレ和便器から洋便器へ取替え ○公園等高木剪定 ○倒木等処理委託

Check【評価】

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効(手法) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有(成果) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input checked="" type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

「羽村市公園等施設維持保全計画」による公園施設の計画的な修繕や遊具の安全管理、樹木の維持管理を実施することで、快適に利用できる環境整備を図ることに寄与している。

Action【改善】

8.今後の方向性

- 現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

公園内の樹木は老木化、大木化が進んでおり、腐老による倒木の危険性がある。また、遊具についても老朽化しており専門機関による点検を行い遊具の安全管理に努める必要がある。

【今後の取組方針】

利用者の要望やニーズの把握に努め、利用者から、さらに親しまれ、いこいの場となるよう、「公園等施設維持保全計画」による公園施設の計画的な修繕や遊具の安全管理、樹木の維持管理を実施していく。
 水上公園については、令和元年度の休止を受け、今後の水上公園のあり方など、プール施設のみだけでなく、多摩川を含めた、水上公園周辺一帯の整備を視野に入れた検討を進めていく必要がある。

1.基本項目		作成部署	都市建設部			土木課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 動物公園の改修工事		平成 28 年	今年度限り	自治事務(市独自)	業務委託(一部)	
01		年				
02		年				
03		年				
04		年				
05		年				
関連課						
基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち		施策区分	30	公園	管理No.	148

2.事業の概要

施策の基本方針	地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努めます。
事業内容	動物公園の老朽化した施設(管理事務所棟、外柵など)について、改修工事を実施します。
根拠法令	
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成29年度(現況)	3か年計画		
		平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容 事業量等	動物公園改修工事 (管理事務所・外柵)	動物公園改修工事 (管理事務所・外柵)	獣舎等の現況調査 ※事業を検討する中で事業費を算出	

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成29年度(現況)		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1 人	140 H	1 人	140 H	人	H	人	H
主事・主任職	1 人	140 H	1 人	140 H	人	H	人	H

②事業費

事業費の内訳 (単位:千円)	平成29年度(現況)	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費	149,908	129,049		
人件費(係長職)	696	696		
人件費(主任・主事職)	467	467		
総事業費(合計)	151,071	130,212		
国庫支出金	26,026	103,185		
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金		13,000		
起債				
一般財源(人件費含む)	125,045	14,027		
財源内訳(合計)	151,071	130,212		

③コスト計算

ア 市民 人における1人あたりのコストは、 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の 出来高 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do【実行】

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	動物公園は、羽村市の貴重な地域資源であり、シティプロモーションの視点をもって市外へ積極的にPRすることが重要である。より一層便利で親しみやすい施設として改修工事に取り組んでいるところであり、工事完成後、今秋に実施する予定である40周年記念式典については、公園の魅力、そして市の魅力を内外に存分に発信できる取組みとして検討を進めること。

②活動実績

○平成29年度から改修工事に着手し、管理事務所、外柵等を改修し公園内にトイレ、防災倉庫を設置し、平成30年8月に完了した。
 ○平成30年10月14日(日)に開催した「開園40周年記念式典」では、シンボル看板のお披露目や、松林小学校金管バンドによるミニコンサート、SANAさんによるワークショップの実施など、多くの来賓を迎え盛大に行うことができ、リニューアルを機に、動物公園と市の魅力発信に貢献できた。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	129,049	▲ 987	128,062	127,980	99.9%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	140 H	1人	140 H
主事・主任職	1人	140 H	1人	140 H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
動物公園改修工事(管理棟・外柵)	動物公園改修工事(管理棟・外柵)

Check【評価】

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <input checked="" type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効(手法性) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有(成果性) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input checked="" type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

平成28年度に実施した動物公園改修工事設計委託業務をもとに、建築、機械設備、電気設備、外構工事など計画的に工事は遂行された。

Action【改善】

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

老朽化の進んでいる管理事務所、外柵等を改修し公園内にトイレ、防災倉庫を設置した。今後は、動物公園獣舎等の現況調査及び改修工事等の検討を行う。

平成30年度 【基本シート】

1.基本項目		作成部署	都市建設部			土木課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 動物公園、水上公園の管理運営の充実			年			
01	水上公園指定管理委託	平成 18 年	継続	自治事務(市独自)	指定管理者	○
02	動物公園指定管理委託	平成 20 年	継続	自治事務(市独自)	指定管理者	○
03		年				
04		年				
05		年				
関連課						
基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち		施策区分	30	公園	管理No.	149

2.事業の概要

施策の基本方針	地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努めます。
事業内容	動物公園、水上公園については、指定管理者制度により、管理運営の充実を図ります。
根拠法令	
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成29年度(現況)	3か年計画		
		平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容 事業量等	水上公園指定管理委託 動物公園指定管理委託	同左 同左	同左 同左 水上公園および動物公園の指定管理者公募	同左 同左

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成29年度(現況)		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	10H	1人	10H	1人	40H	1人	10H
主事・主任職	1人	10H	1人	10H	1人	40H	1人	10H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成29年度(現況)	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費	106,725	106,725	106,725	106,725
人件費(係長職)	50	50	199	50
人件費(主任・主事職)	34	34	134	34
総事業費(合計)	106,809	106,809	107,058	106,809
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	106,809	106,809	107,058	106,809
財源内訳(合計)	106,809	106,809	107,058	106,809

③コスト計算

ア 市民 人における1人あたりのコストは、 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の出来高 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do【実行】

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

水上公園、動物公園について、指定管理者制度により管理運営の充実を図った。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	106,725		106,725	106,725	100.0%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	10H	1人	10H
主事・主任職	1人	10H	1人	10H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
<input type="checkbox"/> 水上公園指定管理委託 <input type="checkbox"/> 動物公園指定管理委託	⇒ <input type="checkbox"/> 水上公園指定管理委託 <input type="checkbox"/> 動物公園指定管理委託

Check【評価】

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効(手法性) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有(成果性) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input checked="" type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

指定管理者制度を継続することにより、管理運営の充実を図ることができた。

Action【改善】

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

平成31年度の指定管理者の公募に向け、これまでの成果を検証し、より充実した管理運営なるよう検討を進めていく。

また、水上公園の指定管理については、施設休止の検討が進められていることから、水上公園の今後のあり方とともに指定管理者制度の更新も含め検討をしていく必要がある。